

環境や社会のことも考えたモビリティで、できたての商品をお届け 「マックデリバリーサービス」で「電動 3 輪バイク」のテスト導入を開始 神奈川県 の 3 店舗で稼働中

日本マクドナルド株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：日色 保)は、「マックデリバリーサービス」の 3 輪バイクに「電動 3 輪バイク」のテスト導入を 2020 年 5 月より開始いたしました。6 月現在で神奈川県の 3 店舗で 6 台の「電動 3 輪バイク」が「マックデリバリーサービス」の宅配バイクとして稼働しています。

今回「マックデリバリーサービス」の宅配バイクとしてテスト導入となったのは、モビリティブランドの aidea 社製で走行安定性の高い 3 輪構造の電動バイクになります。電動バイクのテスト導入は、マクドナルドとしての持続可能な社会の実現に向けた活動の一環と考えており、環境への配慮と、社会にやさしいモビリティとしての役割を担います。なお、デリバリーサービスを多店舗展開している業界において、電動 3 輪バイクが使用されるのは今回が国内でも初のケースとなります。6 月 18 日現在で神奈川県の 3 店舗で 6 台が稼働しており、7 月末には東京都も含め約 40 店舗にて 80 台でのテストを予定しております。

【環境への配慮】

ガソリンエンジンのバイクが 1 年間に排出する CO2 の量は 1 台当たり約 1.1t になり、走行時に CO2 を排出しない電動バイクは、地球温暖化を抑制し豊かな未来を実現するための第一歩と言えます。(aidea 社ホームページより/月間走行距離 1,000km、燃費 25km/L と想定。詳細は https://aidea.net/problem_solving)

【社会にやさしい】

電動バイクには、エンジンバイクのように大きな始動音はもちろん、アイドリング中のエンジン音もありません。また、排気ガスを出さず匂いも少ないのが特長です。

マクドナルドでは 2010 年より「マックデリバリーサービス」を導入しており、マクドナルドの“いつものおいしさ”をご自宅やオフィスに“できたてのまま”宅配するサービスとして、ランチからディナーまで幅広いシーンで多くのお客様からご好評いただいております。導入時から 3 輪バイク(ガソリン)を使用し、運転時の安定性・安全性の確保、そしてお届けする商品への衝撃を出来るだけ緩和するように努めています。2020 年 6 月現在では、約 430 店舗で「マックデリバリーサービス」をご利用いただくことが可能です。

また、このほかにも持続可能な社会の実現に向けた取り組み“Scale for Good(スケール・フォー・グッド)”の活動を展開しておりますが、その中の「環境負荷軽減」を目指す分野では、店舗照明を LED 照明へ順次切り替えたり、一部物流において鉄道輸送へのモーダルシフトや他業種と協業して共同輸送を実施するなど、様々な活動を行っております。

マクドナルドは、変わりゆくマーケットやお客様のニーズに合わせて進化し続けてまいります。常にお客様の声を伺いながら、昨日より今日、今日より明日と向上し続け、“a better McDonald’s”となることを目指してまいります。



※画像はイメージです。

<お問い合わせ先>

一般のお客様：マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

■ 電動バイクの詳細はこちら <https://aidea.net/products/aa-cargo>



※画像はイメージです。

■「マックデリバリーサービス」概要（2020年6月18日現在）

- ・サービス名：マックデリバリーサービス
- ・対象店舗数：約430店舗
- ・展開地域：30都道府県
(東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府、兵庫県、京都府、愛知県、宮城県、広島県、福岡県、沖縄県、愛媛県、鹿児島県、千葉県、熊本県、奈良県、岡山県、佐賀県、滋賀県、大分県、山口県、香川県、静岡県、宮崎県、三重県、群馬県、新潟県、長野県、高知県、北海道)
- ※記載エリア内の一部地域
- ・利用条件：1500円(税込)以上のご購入 + デリバリー料 300円(税込)
※7時00分～10時30分の朝マック時間帯は1,000円以上
- ・特長：マクドナルドのスタッフが“いつものおいしさ”をご自宅やオフィスに“できたてのまま”直接お届け
- ・注文方法：アプリ、Web、電話

■マクドナルドの省エネルギー活動

日本全国にあるマクドナルドでは、店舗および物流において、24時間365日様々な省エネ活動に取り組んでいます。

詳しくは、マクドナルドホームページ「私たちの責任」ページをご覧ください。

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/

マクドナルドの省エネ活動

【店舗の省エネ】

- ブランドメンテナンスシステム
- 設備機器のON/OFF管理（ドットシステム）
- LED照明/デマンド監視装置

【物流の省エネ】

- 配送業務の平準化・効率化
- 輸送の共同化
- 鉄道輸送へのモーダルシフト

この他、ホームページでは、マクドナルドのエネルギーの使用状況の詳細（2019年）や、「食品産業もったいない大賞」審査委員会委員長賞受賞や、令和元年度グリーン物流パートナーシップ会議「特別賞」受賞についてもご紹介しています。

エネルギー対策

店舗の省エネ

ブランドメンテナンスシステム

設備機器のON/OFF管理（ドットシステム）

LED照明/デマンド監視装置

物流の省エネ

配送業務の平準化・効率化

輸送の共同化

鉄道輸送へのモーダルシフト

Change LED

使用電力 30 kWh

節電電力 25 kWh

店舗の省エネシステム

「食品産業もったいない大賞」受賞

令和元年度グリーン物流パートナーシップ会議「特別賞」受賞

エネルギーの使用状況（2019年）